

場所

京都市南部クリーンセンター
環境学習施設「さすてな京都」

時間

いずれも15:30～16:30

無料

予約は
いりません

「さすてな」で 環境問題を

学ぼう

知ろう

語ろう

2/8
(土)

「さすてな京都」に込めた思い

講師:京都市環境
昨年10月にオープンした環境学習施設です

終了しました

だけでなく、地域や地球についての環境を学習できます。整備、展示、運営についてどのような思いを込めたのか、担当者がお話しします。



ごみ燃焼のはてな ～ごみを安全に処理する歴史～

講師:京都大学大学院工学研究科 准教授 大下和徹 氏

「なぜ、ごみを燃やすの?」「燃やすとどんなものができるの?」リユースやリサイクルができないごみを有効利用する方法を考えます。これまでのごみ処理の歴史をふりかえり、これからの廃棄物処理についてみんなで考えてみませんか?

2/22
(土)

2/29
(土)

スマートシティの最前線 ～中国深圳視察報告～

講師:一般社団法人 市民エネルギー京都 伊東真吾 氏

持続可能なまちづくりには、何が必要なのでしょう?
スマートシティの概要・環境問題やSDGsとの関連についてのお話と、EVや交通、シェアリングエコノミー等について、中国の最新事例から考えます。



横大路の水路で生き延びる生き物たちに迫る!

講師:大阪経済法科大学 准教授 川瀬成吾 氏

大きな河川に挟まれた横大路周辺は、かつて豊かな水辺が広がっていましたが、都市化が進みました。環境悪化の中でわずかなスペースにミナメダカなどがたくましく生きています。そこには、比較的最近新種として発表されたヨドゼゼラという魚も含まれます。身近な横大路の自然の中の宝物を見つけましょう。キーワードは水辺です。今からでもまだ守っていける自然を見つめなおしてみませんか?

3/8
(日)

3/15
(日)

巨椋池の魅力 ～模型製作を通して学ぶ地域環境～

講師:摂南大学 名誉教授 澤井健二 氏

京都大学防災研究所の敷地内には、かつて存在した巨椋池を縮小した模型があります。巨椋池周辺は太古の昔から河川や池、沼が一体となって広がっていた地域であり、多様な生き物の楽園であり貴重な遊水池でした。そこには多くの人々の歴史があり、防災の機能も果たしてきました。干拓され姿を消した巨椋池の魅力を語ります。

